



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
環境情報部技術支援グループ 担当：金本、梅原
TEL：06-6972-5810 FAX:06-6972-7665

プレスリリース

平成 27 年 10 月 6 日 14:00

大阪科学・大学記者クラブ、大阪経済記者クラブ会員 各位
(同時資料提供＝大阪府政記者会)

平成 27 年度 第 1 回 中小・ベンチャー企業のための環境技術セミナー
「中小企業のためのBCP策定ガイダンスと環境・防災技術」
を開催します。

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪府商工会連合会及びおおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会は、共同で標記セミナーを下記のとおり開催します。

近年、地震や風水害、テロなどの災害が頻発するなか、これらの脅威に対し、被害を最小限にとどめ、事業の継続または早期復旧を可能にするためにBCP（事業継続計画）を策定することが、企業にとって重要な責務となっています。

本セミナーでは、BCPの基礎からその策定方法までを解説するとともに、防災・BCP関連技術・製品のほか、大阪発の優れた環境技術「おおさかエコテック」の選定技術から災害時にも役立つ技術などを紹介します。

皆様のご参加をお待ちしております。

※BCP（事業継続計画：Business Continuity Plan）とは企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、従業員や事業資産への被害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく行動計画のことです。

記

1. 日 時 平成 27 年 11 月 13 日（金） 13:30～16:30（開場 13:00）
2. 場 所 おおさかATCグリーンエコプラザ（セミナールーム）
大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC・ITM棟 11階
3. 主 催 地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
大阪府商工会連合会
おおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会（大阪市、ATC、日本経済新聞社）
4. 定 員 80 人（申込先着順）
※定員を超過した場合のみご連絡します。参加票は発行いたしません。

5. 内 容
1. 講演「事業継続計画（BCP）策定のすすめ」
講師：ミネルヴァベリタス株式会社
経営コンサルタント 阪上 聡 氏
 2. 防災・BCP関連技術紹介
津波・水の事故から命を守る防災グッズ「ツナガード」
講師：株式会社ネスト・ジャパン ツナガード事業部
広報・営業統括本部長 下出谷 良治 氏
 3. ATC展示会場の見学（環境防災ゾーン、エコテック展示ブース）
 4. 大阪府のBCP支援策及び帰宅困難者対策について
 - 1) 大阪府商工労働部 中小企業支援室 経営支援課 企画調整グループ
 - 2) 大阪府政策企画部 危機管理室 防災企画課 地域支援グループ
 5. おおさかエコテックの取組みと選定技術紹介
 - 1) おおさかエコテックの概要について/（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所
 - 2) 鉛蓄電池再生サービス「リポーンバッテリー」/ 協和テクノロジーズ株式会社
 - 3) 蓄光式避難誘導標識「ルナウェア」/ コドモエナジー株式会社

5. 参加費 無料

6. 申込方法 申込用ホームページ又はチラシ裏面の申込み用紙を用いて FAX にてお申込み下さい。
（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所 申込用ホームページ URL
<https://www.kannousui-ken-osaka.or.jp/ssl/151113/45/>
FAX 番号 06-6972-7665

7. お問い合わせ （地独）大阪府立環境農林水産総合研究所 環境情報部 技術支援グループ
合わせ先 TEL：06-6972-5810 FAX：06-6972-7665

（添付資料）「平成 27 年度 第 1 回 中小・ベンチャー企業のための環境技術セミナー」案内チラシ

※「おおさかエコテック（環境技術評価・普及事業）」とは
大阪府内の中小・ベンチャー企業が開発した先進的な環境技術・製品を当研究所が評価・PR
する事業です。

平成 15 年度に開始し、これまでに 89 技術・製品が選定されました（平成 27 年 9 月現在）。

URL：<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/kankyo/shien/etech/>

防災・BCP 関連技術 を紹介！



津波・水の事故から命を守る防災グッズ
「ツナガード」
株式会社ネスト・ジャパン



鉛蓄電池再生サービス「リポーンバッテリー」
協和テクノロジーズ株式会社

大阪発の優れた環境技術 おおさかエコテック選定技術を紹介！



蓄光式避難誘導標識「ルナウェア」
コドモエナジー株式会社